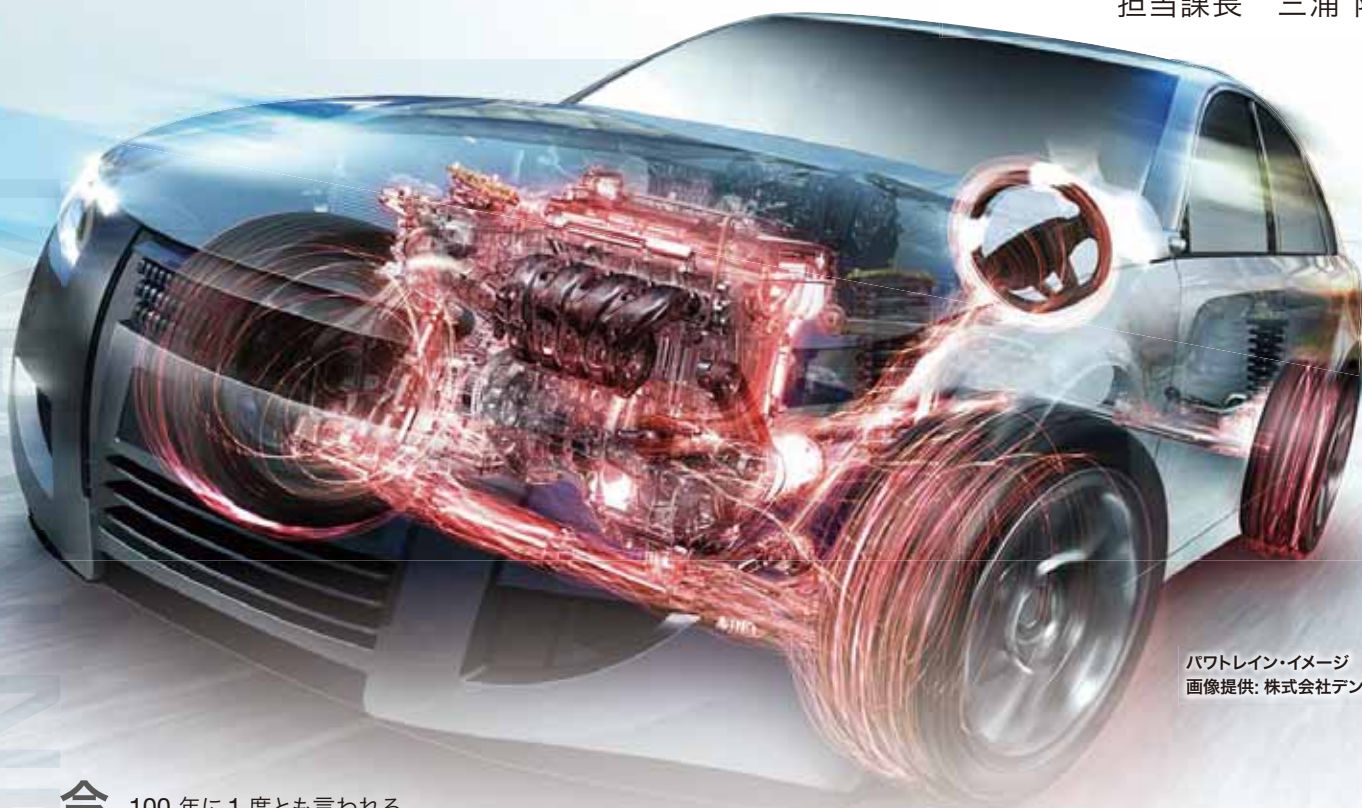


## Voice of Customer お客様の声 イノベーションを支える高い品質を評価

株式会社デンソー  
工機部 工機善明技術室 設計2課  
担当課長 三浦 隆伸 氏



パワトレイン・イメージ  
画像提供: 株式会社デンソー

今、100年に1度とも言われる  
パラダイム・シフトの中で、急激かつ大

きな変革の時を迎えている自動車業界。先進的な自動車技術やシステム、製品の開発に取り組む株式会社デンソーは、自動車の進化の歴史の中で、イノベーションの最前線を常に走り続けてきました。そのイノベーションの中核ともいえる、エンジンの制御システムやエネルギー・マネジメント・システムを担うパワトレイン事業においては、スウェージロック製品を長年採用いただいています。スウェージロック製品のどのような点を評価いただいているのか、株式会社デンソー 工機部 工機善明技術室 設計2課 担当課長の三浦 隆伸氏にお話を伺いました。

### —工機部の役割やご専門についてお聞かせください。

工機部は、製造設備や治工具の設計から製作までを行い、生産課に供給する役割を担っています。私はその中で機械設計を担当しており、特にガソリン・エンジンやディーゼル・エンジンに燃料を噴射する製品の製造設備の設計製作を専門としており、燃料を噴射する量や圧力、漏れといったものを検査する設備や治工具の設計を行っています。



セミナー風景(株式会社デンソー本社)

### —スウェージロック製品を導入した背景を教えてください。

35年くらい前になるとと思いますが、スウェージロックのセーフティ・セミナーが開催されることになり、私たち設計者はセミナー講師でもある担当営業の方が来るのを待っていました。しかし、いくら待っても現れない。今のようにスマートフォンや携帯もない時代ですから、理由が分からない。渋滞にはまっているのか、何かあったのか。普通であれば怒るようなことなのですが、その当時上司に言われたのは、「絶対に信用できる人だから何かあったに違いない。悪いけど待ってもらえないか」と。それを聞いて私は、上司がそこまで言う人はどんな人なのかと興味を抱いたのです。それが最初のきっかけです。その後、私もスウェージロックのその営業の方に、一度話を聞いてみよう。そこから始まりました。



中高圧用継手

**—スウェージロックの製品やサービスについてはどのような印象をお持ちですか。**

製品の面では、圧倒的に品質が良い。30年以上変わらず使い続けていますが、他の追随は許さないと考えています。形状や構成はいわゆる競合メーカーが提供する製品と似ていて

も、作り方、材質、精度、すべてが違います。圧倒的に品質が良いので信頼していますし、スウェージロック社の営業の方も、自社の製品に対するものすごく自信を持っていますね。サービス面に関しては、製造拠点が海外であるが故に、納期をある程度みておかなければならない面もあります。ただ、その点も担当営業の方が早めにこちらの情報を入手して、先回りしてくれています。そういった努力も評価できる点です。社員の方は皆さん真面目で、良いものを早く届けたいという思いを持っていらっしゃる。そういう社風があるのだと思います。

**—スウェージロック製品を採用したことで、どのようなメリットがありましたか？**

漏れがないので、メンテナンスの仕事が減るとということが一番の利点です。また、何か設備にトラブルが起こっても、スウェージロックのバルブを使っているから、その部分は問題ないだろうということになり、結果、原因究明が早くできる。設備ユーザーからも、「ここはスウェージロックの製品を使っているよね」と聞かれることも多いです。それだけ現場の人が製品の品質に信頼を置いているということだと思えます。そして、製品に対する信頼だけでなく、営業の方が大変優秀で、会社として信頼ができるということが大きいです。いくら製品の品質が良くても、営業の力がなければ、なかなか信頼関係は築けないものです。その点、スウェージロックはどちらも信頼ができると考えています。

**—御社では現在、どのような課題に取り組まれていますか。**

自動車業界は今、まさにパラダイム・シフトの中にあります。私の専門分野であるパワートレイン系や噴射装置といったものに関しても、ガソリンやディーゼルから水素や電気といった燃料に大きく舵が切られようとしています。また、最近では走行安全性の向上や、究極は自動運転などの分野でも、大きな変化が急激に起こっています。そのような変化を捉えて、弊社ではここ数年、設備づくりの変革に会社を挙げて取り組んでいます。その中で鍵となるのがモジュール化、つまり、設備の標準化です。今までは

基本的には一品一葉だった訳なのですが、それでは設計者のスキルや経験の違いによってトラブルも起こりやすいですし、コストも高く、品質も安定しません。さらに、都度設備設計も変わり納期もかかります。設計者の中には今までと違う方法を試すことを嫌う人もいるかもしれませんが、「変化を肯定しましょう」、「現状維持は衰退」というのが私の信条です。モジュール化は工機部の最大のミッションであると考えています。



三浦 隆伸氏

**—モジュール化を進める上で、スウェージロック製品が役立っていることはありますか。**

大いにあります。スウェージロックでは、単体製品の販売に加え、設計から組み立て、加工までをオーダー・メイドで提供するカスタム・ソリューションズというサービスを提供していますが、そういったサービスを取り入れることが、まさにモジュール化の一例です。私の専門は検査や計測ですので、例えば、油やエアなどを使用してさまざまな検査をします。そういった検査をするための配管は今までは一品一葉、つまり毎回設計をして専用の配管を作っていました。しかし、それでは時間もかかりますし、品質も安定せず、工数もかかります。標準化してしまえば、すべてモジュールで対応ができます。一番早く、安く、品質も良い方法ということです。標準化するためにはそれなりに試行錯誤をして、安定化したものを採用することになりますが、モジュール化によって品質的に安定したものを短時間で標準化して確立することができるためです。さらにある程度の量をまとめて発注することもできて、コストも下がるという訳です。スウェージロックのカスタム・ソリューションズを採用するメリットは、まさにこの部分にあります。コストについては、最初に見積りを頂いたときは正直「結構するのだな」と思いました。ですが、詳細を出してもらって、よくよく話を聞いてみると、ほとんどは購入品、つまり部品代なのだということが分かりました。設計やその他のコストは、実際には考えていたよりもかなり安かったのです。それで、「これはメリットがある」と感じました。コストの問題は、配管の工数や部品を減らすことで改善ができるということが分かりましたので、費用対効果を考えた時に逆に安いと感じたのです。



燃料噴射装置  
画像提供: 株式会社デンソー

**—スウェージロックに今後期待することを教えてください。**

カスタム・ソリューションズは弊社のガソリン関係以外の他の設備や製品においても利用価値があると考えていますので、さらに展開を拡大して欲しいと思います。私たちにとっては、同じ部品をまとめて購入することでコスト・ダウンができますし、社内のスキームの効率化にもつながるからです。また、これまでスウェージロックは単体製品しか売らないというイメージを持っていたのですが、カスタム・ソリューションズのように新しいことにも取り組んでいるのは、大変期待ができる点です。これからも、新しいことに常に挑戦し続けて欲しいと思います。





# セミナー情報

## 実務に活かせる実践的な内容が満載! 配管基礎1日セミナー

漏れの無い安全な配管施工に関する基礎知識を1日で学べる「配管基礎セミナー」の2018年下期日程が決定いたしました。会場は、スウェージロック・ジャパン 東日本サービス・センター(神奈川県横浜市)に加え、新大阪、東京、名古屋の4カ所を予定しています。詳細は、弊社ホームページ(<https://japan.swagelok.com>)をご覧くださいか、[publicrelations.sji@swagelok.com](mailto:publicrelations.sji@swagelok.com)までEメールでお問い合わせください。



### ～過去に受講されたお客さまの声～

- 継手やバルブを取り扱うメーカーならではの専門的かつ吟味された内容で、1日でしっかり配管基礎が学べる本当に良いセミナーです。
- 日頃何気なく作業していましたが、今回のセミナーで一つひとつの作業の重要性を再確認できました。
- 以前から疑問に思っていたことも理解でき、実技講習で作業のポイントも分かり大変有意義なセミナーでした。

## サンプル分析の信頼性向上のきっかけに

サンプル取り出し口のデザインをメインに、プロセス分析サンプリング・システムの最適化について学べるエキスパート1日コースを今秋開催予定です。弊社が長年培ってきたノウハウを凝縮した本トレーニングを、ぜひ日常業務にお役立てください。

ご興味がございましたら、[publicrelations.sji@swagelok.com](mailto:publicrelations.sji@swagelok.com)までEメールでお問い合わせください。

### プロセス分析サンプリング・システム・トレーニング エキスパート1日コース

- ▶ **日時** ▶ 2018年10月26日(金) 10:00-17:00
- ▶ **会場** ▶ スウェージロック・ジャパン 東日本サービス・センター(神奈川県横浜市)
- ▶ **定員** ▶ 15名(最少催行人数:5名)※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ▶ **参加費** ▶ 20,000円(昼食付き / 消費税別)
- ▶ **セミナー内容** ▶ サンプル取り出し口のデザイン ▶ サンプル・ラインのデザイン  
▶ 相変化の影響 ▶ サンプリング・システムの課題



## 出展情報

スウェージロック・ジャパンは、「作業環境の安全性向上」をテーマに下記のイベントに出展いたします。

ご来場の際にはぜひ、弊社展示ブースにお立ち寄りください。

### 第15回日本加速器学会年会

**出展期間** 2018年8月8日(水)～10日(金)

**会場** ハイブ長岡(長岡産業交流会館)  
(新潟県長岡市)

**出展製品** 安全機構付き継手やバルブ、  
円周溶接機など

**特記** 出展製品以外に、配管ユニット製作サービス、現場の安全性と生産性の向上に寄与する製品トレーニングや現場サーベイなどのサービスを通じたソリューションをご紹介します。

### 第37回電子材料シンポジウム

**出展期間** 2018年10月10日(水)～12日(金)

**会場** ホテル&リゾート長浜  
(滋賀県長浜市)

**出展製品** 断熱ホース、高温バルブ、  
ロックアウト・ハンドル・バルブなど

**特記** 化合物半導体デバイス製造に必要な流体システム・コンポーネントおよび配管ユニット製作サービスをご提案します。

